

グラミー賞も受賞したギター界の巨星、  
8年ぶりに来日！  
ホールにこだまする、ギターの詩  
——  
六弦で綴る、スペインの息吹

# David Russell Guitar Recital

デイヴィッド・ラッセルギター・リサイタル

2025 **11/6 木** 開演19:00 [全席指定・税込]  
(開場18:30) **¥6,500**

 **浜離宮朝日ホール**

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階  
[主催] 朝日新聞社／浜離宮朝日ホール [特別協賛] 竹中工務店

一般発売 7/12(土)10:00～

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター03-3267-9990 [日・祝除く 10:00～18:00]

PROGRAM  
C. ガルシア・トルサ: ワルツ(君を想って)  
F. モレノ・トロバ:  
**組曲「スペインの城」〈全14曲〉**  
B. マルチェッロ(編曲/D. ラッセル): ソナタ  
R. サインズ・デ・ラ・マサ:  
**サバテアード、ロンデーニャ、「神の前にて」より牧歌**  
G. エスタレージャス:  
**チャールズ・チャップリン讃歌 より**

現代最高峰のギタリストの一人で日本での人気も高いデイヴィッド・ラッセルが8年ぶりの来日公演を行う。衝撃的な素晴らしさだった1991年11月の初来日からはちょうど34年目で通算では10回目となるが、「ラッセルトーン」とも称される当代随一の美しく多彩な音色、卓越したテクニックとしなやかな音楽性、幅広いレパートリーの全てを兼ね備えた巨匠の演奏は、音楽ファン必聴だ。ラッセルは1953年スコットランド生まれで英国王立音楽院で学んだが、6歳から16歳までの少年時代を地中海のスペイン領メノルカ島(カタルーニャ文化圏)で過ごした。そしてスペイン女性のマリア・ヘスス——ラッセルに常に帯同する優秀なマネージャーでもある——と結婚して現在もスベ

イン在住という経歴からは、彼が国際性とスペイン気質を同時に身に着けたであろうことが窺われる。そんなラッセルが今回の公演で選んだのがスペイン音楽中心のプログラムだから、演奏への期待はいやがうえにも高まるというものだ。とりわけ今回のメインとなるフェデリコ・モレノ・トロバ(1891~1982)の組曲「スペインの城」では、サルスエラ(スペインの大衆オペラ)の大家であり「ギターの神様」A.セゴビア(1893~1987)との交流から多くのギター曲も遺した作曲家による、スペイン各地の名城に因んだ珠玉の小品14曲全曲を聴ける貴重な機会となる。そしてF.タレガと同時代のカルロス・ガルシア・トルサ(1858~1905)のワルツ(君を想って)、「アラ

ンフェス協奏曲」の初演でのギター・ソロを務めた名匠にして作曲家でもあったレヒーノ・サインス・デ・ラ・マーサ(1896~1981)による3曲、ラッセルの友人でもある名ギタリスト・作曲家のガブリエル・エスタレージャス(1952~)による「喜劇王」チャップリンにインスパイアされての「チャールズ・チャップリン讃歌」(全20曲からの抜粋演奏)という多彩なスペイン音楽に、唯一イタリアのベネディット・マルチェッロ(1686~1739)のフルート・ソナタOp.2-1のギター編曲版を加えたプログラムは魅力満載!巨匠による端正かつ情熱的なスペイン音楽の粋を、優れた音響の浜離宮朝日ホールで存分に味わっていただきたい。

〈音楽ライター:宮林 淳〉



## デイヴィッド・ラッセル [ギター] David Russell, guitar

ロンドンの王立音楽院に在学中、ジュリアン・ブリーム・ギター賞を2年連続で受賞。その後アンドレス・セゴビア国際コンクール、ホセ・ラミレス国際コンクール、そしてスペインのフランシスコ・タレガ国際コンクールなど幾多の著名コンクールで優勝を果たしている。

卓越した音楽性、インスピレーションに満ちた演奏は世界的に広く知られ、聴衆や批評家たちから最高の賛辞を得てきた。特筆すべき才能、そして長年の功績をたたえ、1997年にはロンドン王立音楽院のフェローに任命された。2003年5月には、幼少のころ育った街、スペインのメノルカ島のアス・ミグジョルン・グランより「街の養子」という大きな名誉を与えられる。ラッセルにちなんで「デイヴィッド・ラッセル大通り」も作られた。2003年11月にはバレアレス音楽院より名誉勲章を授与された。ラッセルが現在住むスペインのニグランは、ラッセルの

グラミー賞受賞を受け感動的な式典を開催、街の銀メダルが授与された。2009年にはスペインで最も古いギター協会「Amigos de la Guitarra」の名誉会員にも選ばれている。これまでにテラークから17枚のCDをリリース。ニューヨーク・タイムズ紙はラッセルの演奏を「単なるみええだけではない、音楽的価値を重視するアプローチを外れることはなく、その熟達振りは明らかだった。ラッセルの並外れた才能は、リサイタルの最初から最後まで発揮されていた」と評し、ロンドンでラッセルの演奏を聴いたアンドレス・セゴビアは「あなたの音楽性と、ギターのテクニックに敬意を表す」と書いた。グラミー賞の最優秀器楽ソリスト賞を受賞(2004年のアルバム『ラテン・アメリカの風』)。2014年、アリゾナ大学より名誉音楽博士号を授与され、2018年にはアメリカギター財団の殿堂入りを果たした。

### チケット販売所

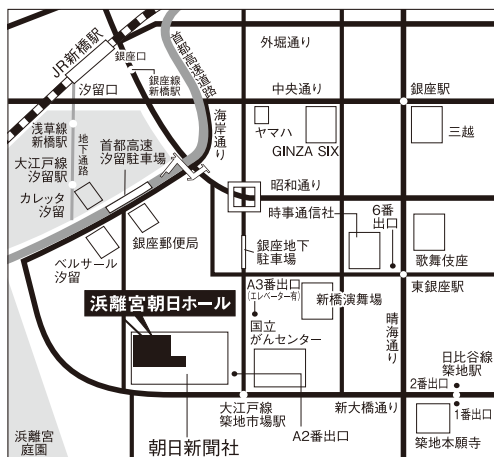
◎朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00) ◎朝日ホール・チケットセンター  <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>

◎イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> ◎チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ◎teket <https://teket.jp/9987/50678>

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。



## 浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2  
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710

### アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線  
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)  
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)  
東京メトロ銀座線(1,2番出口)  
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

### 浜離宮朝日ホール公式



主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール  
@HamarikyuAH